＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	幸福の家
グループの名称	福島優良住宅建設協会
直近採択グループ番号	06-0448-0143

（グループ代表者）

代表者名	廣瀬　茂　　代表者印
代表者所属先	有限会社廣創建設工業
代表者所在地	福島県岩瀬郡鏡石町岡ノ内503
代表者電話番号	0248-62-3250

（グループ事務局）

事務局事業者名	郡山サッシセンター株式会社
事務局担当者名	北澤　秀智　　印
事務局郵便番号	963-8071
事務局所在地	福島県郡山市富久山町久保田字宮田96-1
事務局電話番号	024-973-7100
事務局FAX	024-973-7108
事務局担当者E-mail	kitazawa@fukoku-net.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	幸福の家
２．グループの名称(必須)	福島優良住宅建設協会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0448-0143
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	福島県
５．結成年(必須)	2001　年
６．グループ代表者名(必須)	廣瀬　茂
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社廣創建設工業
８．グループ代表者所在地(必須)	福島県岩瀬郡鏡石町岡ノ内503
９．グループ代表者電話番号(必須)	0248-62-3250
１０．グループ事務局事業者名(必須)	郡山サッシセンター株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	北澤　秀智
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	963-8071
１３．グループ事務局所在地(必須)	福島県郡山市富久山町久保田字宮田96-1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	024-973-7100
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	024-973-7108
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	kitazawa@fukoku-net.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	7	海外事業者の場合、期限内での念書入手が不可能である為、製材工場等が発行する合法木材証明書にて代用する
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	17	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	11	
Ⅳ．プレカット	12	
Ⅴ．設計	10	
Ⅵ．施工	12	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		34	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	13	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		12	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	8	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		16	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積		棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	1、各会員に対して均等配分。 2、各会員の実施計画に基づき、話し合いにてプラス、マイナスの調整。 3、残った場合は、希望する工務店にて抽選。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
		採択戸数	19	戸	交付申請戸数	16	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	16	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
		採択戸数	0	戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
		採択戸数	0	戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
		採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	3	戸
	優良建築物型									
		採択棟数	0	棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
		採択床面積	0	㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外事業者の場合、期限内での念書入手が不可能である為、製材工場等が発行する合法木材証明書にて代用する

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
13	Ⅰ － 1	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5-30-13 東京原木会館	03-5857-5225
9	Ⅰ － 2	栃木県森林組合連合会		320-0046	栃木県宇都宮市西一の沢町8-22	028-637-1450
7	Ⅰ － 3	福島県郡山地区木材製材協同組合		963-1151	福島県郡山市田村町金沢字大六149-10	024-965-1270
7	Ⅰ － 4	東白製材協同組合		963-5341	福島県東白川郡塙町台宿字下稲沢385-1	0247-43-1292
7	Ⅰ － 5	田村森林組合		963-4603	福島県田村市常葉町西向字堂ケ入62-7	0247-67-1101
43	Ⅰ － 48	肥後木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986-11	096-389-0022
38	Ⅰ － 49	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能字大地原甲510-5	0893-50-1250
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
13	Ⅱ － 1	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5-30-13 東京原木会館	03-5857-5225
7	Ⅱ － 3	福島県郡山地区木材製材協同組合		963-1151	福島県郡山市田村町金沢字大六149-10	024-965-1270
7	Ⅱ － 5	田村森林組合		963-4603	福島県田村市常葉町西向字堂ケ入62-7	0247-67-1101
9	Ⅱ － 6	二宮木材株式会社		329-2746	栃木県那須塩原市四区町741-5	0287-36-0056
7	Ⅱ － 7	株式会社大栄木材		963-5405	福島県東白川郡塙町塙字大町3-16	0247-43-0212
7	Ⅱ － 8	株式会社ツネマツ		962-0511	福島県岩瀬郡天栄村白子字家内神26	0248-83-2311
7	Ⅱ － 9	大和田木材工業株式会社		963-0112	福島県郡山市安積町成田字島98	024-945-2279
34	Ⅱ － 10	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	082-371-7141
5	Ⅱ － 11	株式会社宮盛		018-1734	秋田県南秋田郡五城目町大川大川字沖面195	018-875-2151
29	Ⅱ － 12	株式会社櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町丹治15-1	0746-32-0563
7	Ⅱ － 13	株式会社キクモク		972-8312	福島県いわき市常磐下船尾町抗出作170	0246-43-1234
8	Ⅱ － 14	有限会社野上製材所		319-3111	茨城県常陸大宮市山方1315	0295-57-2600
38	Ⅱ － 49	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能字大地原甲510-5	0893-50-1250
43	Ⅱ － 50	ランバーやまと協業組合		861-3544	熊本県上益城郡山都町杉木474-1	0967-72-3550
9	Ⅱ － 51	有限会社マルハチ		329-2132	栃木県矢板市沢22	0287-43-0641
9	Ⅱ － 52	株式会社トーセン		329-2511	栃木県矢板市山田67	0287-43-8379
34	Ⅱ － 53	東亜林業株式会社		729-0105	広島県福山市南松永町3-2-20	084-934-6717
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
7	Ⅲ － 8	株式会社ツネマツ		962-0511	福島県岩瀬郡天栄村白子字家内神26	0248-83-2311
7	Ⅲ － 9	大和田木材工業株式会社		963-0112	福島県郡山市安積町成田字島98	024-945-2279
7	Ⅲ － 15	株式会社ツボイ		963-8041	福島県郡山市富田町諏訪西50	024-966-0301
7	Ⅲ － 16	中井住宅木販株式会社		963-8401	福島県東白川郡鮫川村赤坂中野字大塩228	0247-49-3161
7	Ⅲ － 17	株式会社マルサン		964-0313	福島県二本松市小浜字鳥居町27-3	0243-55-2255
9	Ⅲ － 18	株式会社永山木材		329-2742	栃木県那須塩原市東赤田321-951	0287-36-7101
7	Ⅲ － 19	エムズ・キャピタル株式会社		963-8041	福島県郡山市富田町字五斗蒔田3-2	024-962-7731
20	Ⅲ － 20	郡山サッシセンター株式会社		381-0038	長野県長野市東和田806	026-243-1321
9	Ⅲ － 21	株式会社金平		320-0818	栃木県宇都宮市旭2-2-2	028-674-3323
14	Ⅲ － 22	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
9	Ⅲ － 42	ハイビック株式会社		323-0017	栃木県小山市飯塚1728	0285-25-3811
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
7	Ⅳ － 15	株式会社ツボイ		963-8041	福島県郡山市富田町諏訪西50	024-966-0301
7	Ⅳ － 16	中井住宅木販株式会社		963-8401	福島県東白川郡鮫川村赤坂中野字大塩228	0247-49-3161
7	Ⅳ － 17	株式会社マルサン		964-0313	福島県二本松市小浜字鳥居町27-3	0243-55-2255
7	Ⅳ － 19	エムズ・キャピタル株式会社		963-8041	福島県郡山市富田町字五斗蒔田3-2	024-962-7731
9	Ⅳ － 23	テクノウッドワークス株式会社		322-0014	栃木県鹿沼市さつき町16-1	0289-72-0107
4	Ⅳ － 24	ポラテック東北株式会社		981-4203	宮城県加美郡加美町菜切谷字中野1-5-4	0229-63-8815
7	Ⅳ － 25	福島県郡山地区木材木工工業団地協同組合		963-0112	福島県郡山市安積町成田字三渡24	024-945-2480
9	Ⅳ － 43	ハイビック株式会社那須工場		324-0037	栃木県大田原市上石上字東山1843-1	0287-29-2230
11	Ⅳ － 44	ハイビック株式会社大里事業所		369-0108	埼玉県熊谷市船木台4-6	0493-36-2238
10	Ⅳ － 45	ハイビック株式会社渋川事業所		377-0027	群馬県渋川市金井3037-7	0279-30-2101
14	Ⅳ － 46	ハイビック株式会社厚木工場		243-0211	神奈川県厚木市三田3232	046-243-5568
22	Ⅳ － 47	ハイビック株式会社浜松事業所		434-0004	静岡県浜松市浜北区宮口2461	053-582-3711
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
7	Ｖ － 26	廣創建設設計事務所		969-0401	福島県岩瀬郡鏡石町岡ノ内503	0248-62-3250	○	
7	Ｖ － 27	デコハウス設計室		963-8026	福島県郡山市並木2-14-7	024-932-1641	○	
7	Ｖ － 28	株式会社エコデア		963-8017	福島県郡山市長者２－２０－１３	050-5881-5939	○	
7	Ｖ － 29	株式会社オオバ工務店一級建築士事務所		963-8041	福島県郡山市富田町字権現林3-4	024-961-6500	○	
7	Ｖ － 30	アドバンスホーム株式会社		962-0063	福島県須賀川市西山寺町289	0248-72-2421	○	
7	Ｖ － 31	株式会社渡部住建一級建築士事務所		969-4406	福島県耶麻郡西会津町野沢字諏訪西甲1061	0241-45-3526	○	
7	Ｖ － 32	悠21建築設計事務所		965-0004	福島県会津若松市一箕町八角字中村東66-1	0242-32-5160	○	
7	Ｖ － 33	カンノ住研二級建築士事務所		960-2261	福島県福島市町庭坂字長林23	024-591-4030	○	
7	Ｖ － 41	株式会社　大原工務店		963-0101	福島県郡山市安積町日出山二丁目２１－１	024-944-9214	○	
9	Ｖ － 42	ハイビック株式会社		323-0017	栃木県小山市飯塚1728	0285-25-3811	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							12	○	○
7	Ⅵ - 28	90851	株式会社エコデア		963-8017	福島県郡山市長者２－２０－１３	050-5881-5939	○	
7	Ⅵ - 30	90734	アドバンスホーム株式会社		962-0063	福島県須賀川市西山寺町289	0248-72-2421	○	
7	Ⅵ - 34	91092	有限会社廣創建設工業		969-0401	福島県岩瀬郡鏡石町岡ノ内５０３	0248-62-3250	○	
7	Ⅵ - 35	90852	株式会社オオバ工務店		963-8041	福島県郡山市富田町字権現林３－４	024-961-6500	○	
7	Ⅵ - 36		福島県中央住宅生活協同組合		963-8052	福島県郡山市八山田2-192-2	024-924-1220		○
7	Ⅵ - 37	90840	株式会社　悠二十一		965-0004	福島県会津若松市一箕町大字八角字中村東６６－１	0242-32-5160	○	
7	Ⅵ - 38	90886	株式会社創建大和		963-8071	福島県郡山市富久山町久保田字南田８６－１	024-941-4880	○	
7	Ⅵ - 39	90773	株式会社　カノウヤ		960-0684	福島県伊達市保原町上保原字万所２６	024-575-2308	○	
7	Ⅵ - 40	90890	株式会社渡部住建		969-4406	福島県耶麻郡西会津町野沢字諏訪西甲１０６１	0241-45-3526	○	
7	Ⅵ - 41	90825	株式会社　大原工務店		963-0101	福島県郡山市安積町日出山二丁目２１－１	024-944-9214	○	
7	Ⅵ - 54	90853	株式会社カンノ住研		960-2261	福島県福島市町庭坂字長林23	024-591-4030	○	
7	Ⅵ - 55	90877	株式会社三貴商事		963-8026	福島県郡山市並木２－１４－７	024-932-1641	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
7	Ⅵ － 28	90851	株式会社エコデア	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
7	Ⅵ － 30	90734	アドバンスホーム株式会社	13 戸	13 戸	13 戸	13 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	7以下	○	○	
7	Ⅵ － 34	91092	有限会社廣創建設工業	6 戸	6 戸	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	7以下	○	○	
7	Ⅵ － 35	90852	株式会社オオバ工務店	19 戸	20 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	○
7	Ⅵ － 36		福島県中央住宅生活協同組合	41 戸	44 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	○
7	Ⅵ － 37	90840	株式会社 悠二十一	20 戸	25 戸	4 戸	7 戸	0 戸	0 戸	5 戸	4 戸	㎡	㎡	8以上	8以上	8以上	○	○	○
7	Ⅵ － 38	90886	株式会社創建大和	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
7	Ⅵ － 39	90773	株式会社 カノウヤ	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	○
7	Ⅵ － 40	90890	株式会社渡部住建	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
7	Ⅵ － 41	90825	株式会社 大原工務店	15 戸	7 戸	8 戸	6 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	7以下	○	○	○
7	Ⅵ － 54	90853	株式会社カンノ住研	9 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
7	Ⅵ － 55	90877	株式会社三貴商事	2 戸	2 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	7以下	○	○	
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）幸福の家	（地域型住宅供給対象地域）福島県
２．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）福島優良住宅建設協会	（結成年）2001　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0448-0143	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・多雪地、強風地域には、構造の更なる強化。 ・寒冷地、寒暖の激しい地域には、断熱・気密対策の更なる強化。 ・温暖地、日照時間の長い地域には、遮光・通風等の更なる強化。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・各地域ごとに伝承されてきた基本的な建て方（屋根・軒・間取り・開口部など）を基本にして、各地域に合わせた新基準（耐震・省エネなど）を取り入れる。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・積雪に配慮し、軒の出、屋根勾配に関しては雪の処理を考慮に入れる。 ・強い日射、寒さに対しては軒の切開に配慮し、夏涼しく冬暖かく安全で安心して生活できるﾃﾞｻﾞｲﾝとする。	○
④ ①～③の背景	・福島県は、会津（会津・南会津）、中通り（県北・県中・県南）、浜通り（相双・いわき）と大きく分けると三地域、七つの地域に分かれている。それぞれの地域で、豪雪・寒冷・強風・寒暖・日射・塩害などの特徴を少しずつ共有している為、しれぞれの地区ごとに対応していく。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・木造軸組みの在来工法で、地域材を活用し、全ての地区で断熱等級4以上を標準とする。 ・全ての会員が長期優良住宅の実績を持つ事が出来た為、新たな目標として会員全員でｾﾞﾛｴﾈﾙｷﾞｰに挑戦する。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・構造材は定尺を標準仕様とする事により調達価格の安定化につなげる。	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：・各会員の特徴を持たせる為行ってはいないが、今後はできるところからﾒｰｶｰ、商品の統一を図りたい。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・基本二階の仕上げが無いので、二階の共通仕様書を作成し追加見積の簡素化に役立てる。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・会員の年間150棟の施工実績とそのｽｹｰﾙﾒﾘｯﾄを生かし、省エネ機器ﾒｰｶｰの統一を測り、ｺｽﾄを削減する。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・省エネ機器ﾒｰｶｰの統一を測り、発注業務の合理化につなげる。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・会長に委員長を兼任してもらい、毎月行っている情報交換会にて、それぞれの会員が合理化の意見を持ちより検討する。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：・③のﾃﾞｰﾀを蓄積し、改善提案の資料とすると共に委員長と連携して施策・情報を収集する。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：・長期優良住宅を基準としていく。ゆくゆくは全ての物件で性能を表示する。（BELS） ・防水検査を実施する事を基本とし、全棟実施することを目標とする。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：・全ての現場で地盤調査を実施して、調査結果に基ずく地盤改良を実施する。 ・瑕疵保険に加入する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：・見積書の表現を解り易くする為、旧い単位から新しい単位にする。（例；石を㎥にする） ・省エネ機器については、商品名・ｻｲｽﾞ・ﾒｰｶｰ名・品番・型番などを解り易い方法で明記する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：・住まいずくりの相談会、現場見学会の開催。 ・Web等に共通仕様を開示し施工実績を可能な限り一般公開する。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容：	
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：会員は法人組織の為　義務として加入している。	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		・現場見学会に付いては。各会員の現場見学会の日程を調整し、会としての統一見学会とすることを目標としたい。			○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）幸福の家	（地域型住宅供給対象地域）福島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）福島優良住宅建設協会	（結成年）2001　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0448-0143	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・引渡し30年後までの共通の維持管理計画書の策定と点検を実施する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：・住宅履歴管理は第三者機関「いえかるて」を利用する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：・住宅履歴管理は第三者機関「いえかるて」を利用する。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・点検時期の取り決めのみなので。今後は点検内容まで統一して行きたい。	◎
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：・全会員がｲﾝｽﾍﾟｸﾀｰの資格を取得して、ｲﾝｽﾍﾟｸﾀｰによる統一的判断が出来るようにする。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない	□ ある →	内容：・点検時期をうっかり忘れていることがあるので、第三者機関にﾒﾝﾃﾅﾝｽ委託も検討中。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：・ﾒｰｶｰｼｮｰﾙｰﾑを活用し、商品の正しい使い方、ﾒﾝﾃﾅﾝｽ講習会を実施できるようにする。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：・催し物開催事には、必ず家族での来場を促し、DIY体験ｺｰﾅｰを設けるようにする。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：・住まいの相談会を定期的に実施し、住宅の維持管理について学習する場を設ける。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：・会長は委員長を兼任し、情報交換会にて状況を把握し、効率の良い維持管理方法を共有する	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：・第三者機関「いえかるて」にて、住宅履歴管理と訪問時期の管理を合わせて行う。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	■ ない	□ ある →	内容：・事務局により他の会員に代替履行事業者の斡旋が出来るような体制を整えたい。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：・毎月の情報交換会にて、会員実例体験の共有と、検査・保険会社の実例勉強会を開催する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			ありません			

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：・外部講演者を呼んでの講習会の実施。経験工務店による施工技術講習会の開催。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・ﾁｪｯｸｼｰﾄによる品質管理を行う。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある →	内容：・第三者機関による性能評価を利用するようにしていきたい。	○
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：・会全体での受注目標、仕入れ目標が立てられるようにしたい。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	■ ない	□ ある →	内容：・会の中でわかての新人教育を教え合える場を設けたい。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：・情報交換会において合理化事例を発表し共有情報とする。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　9		今年度の参加目標人数　2	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　9		今年度の参加目標人数　2	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：・断熱施工不良による瑕疵事例勉強会を随時開催。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：・事務局からの情報提供、各会員からの情報・取り組みなどを情報交換会にて共有し検討。	◎
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：・新たな技術の開発は各会員に任せているが、開発した技術は情報交換会で発表。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			ありません			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）幸福の家	（地域型住宅供給対象地域）福島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）福島優良住宅建設協会	（結成年）2001 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0448-0143	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材につき、次の証明制度を利用する。 ・土台　：国産材の桧、又は合法木材証明制度（国内、国外） 柱　：福島県産材の杉、又は合法木材証明制度（国内、国外） ・梁桁　：合法木材証明制度（国内、国外）	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	・当会員は、手刻み・ﾌﾟﾚｶｯﾄ・金物工法・ﾊﾟﾈﾙ工法と、それぞれの地域・会社の理念・建築時期にあった最良の工法を選んで建築しています。その為、その工法に合った材料・地域材を都度仕入れることになっています。　又、施工会員は福島県全域から集まっており、それぞれの地区での有力ﾌﾟﾚｶｯﾄ事業者、木材流通業者から地域材を仕入れています。施工会員数の割に、原木供給・製材等流通業者の数が多いのはその為です。 ・福島県産材の使用を最優先に考えていますが、工法によっては全く使用できない時も有ります。 「福島県産材を使用しない住宅は、長期優良住宅として認めない。」では困るので、福島県産材を全く使わない場合が有っても良しとしています。　・木材の使用調査は、事務局と木材納入業者で行います。　・それぞれの地域での仕入れを優先するより、仕入れ先を共有することによるﾒﾘｯﾄが大きい場合もあるので、徐々に検討実施中です。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：・事務局が木材の最終納入業者から状況を確認し情報交換会で報告する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：・事務局が木材の最終納入業者から情報を収集し情報交換会で報告する。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・事務局に集まってくる着工時期の情報を、ﾌﾟﾚｶｯﾄ・木材・製材・原木業者と共有する。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・今年度の使用予定枚数（一畳換算）300枚　最終判断は施主に任せている。	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：・地域・施主の判断に任せている。	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：・地域・施主の判断に任せている。	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：・地域・施主の判断に任せている。	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・それぞれの地域に合わせ活用している。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・それぞれの地域に合わせ活用している。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・それぞれの地域に合わせている。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・それぞれの地域の祭事に積極的に参加する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・それぞれの地域に合わせている。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・畳の部屋を最低一部屋は設けるように提案している。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		ありません	

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	・当ｸﾞﾙｰﾌﾟの施工事業者は全社が被災事業者です。その為被災地の苦しみは良く理解しており、復興を少しでも助けようと地産地消を心掛けております。　・復興公営住宅の建設には、福島優良住宅建設協会として応募し、6地域にて施工実績も有ります。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	ありません	

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）幸福の家	（地域型住宅供給対象地域）福島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）福島優良住宅建設協会	（結成年）2001 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0448-0143	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

「幸福の家」の高度省エネ型（住宅）の仕様

・高効率給湯器の設置
・LED照明の使用
・高効率エアコンの設置
・樹脂窓の使用
・太陽光発電の設置（ゼロエネ住宅）
・外皮性能はZEH基準
（最低基準をZEH基準として、HERT２０が提案しているG1、G2水準を目指していく）
・HEMSの設置
・ゼロエネ住宅はBELS認証取得

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。